

# 大田区立郷土博物館 年報

平成 31・令和元年度

( 2019年度 )

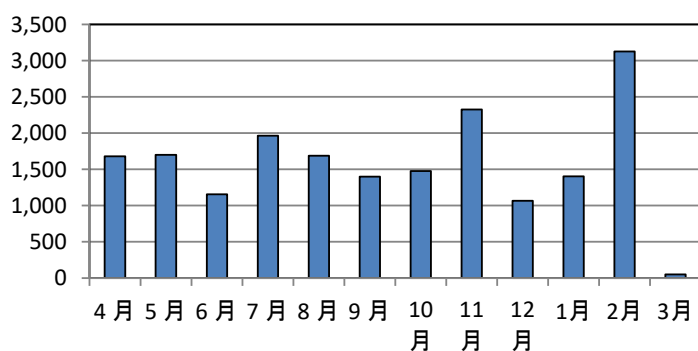
平成31年4月～令和2年3月

# 目次

月別入館者数	1
年間入館者数	2
特別展「嶺の御嶽山と一山行者」開催要旨・入館者数	3
特別展「嶺の御嶽山と一山行者」開催事業	4
特集展示・スポット展示	5
ミュージアム・トーク	6
赤ちゃんと一緒に博物館へ	7
夏休み体験学習会(子ども対象事業)	8
体験学習会	10
博物館講座・講演会・学芸員と歩く、遺跡・まちめぐり	11
学校団体利用人数	12
中学生職場体験・見学	13
教員研修	14
博物館実習	16
館外事業(講座・解説)	17
刊行物	19
収蔵資料総数、奥付	20

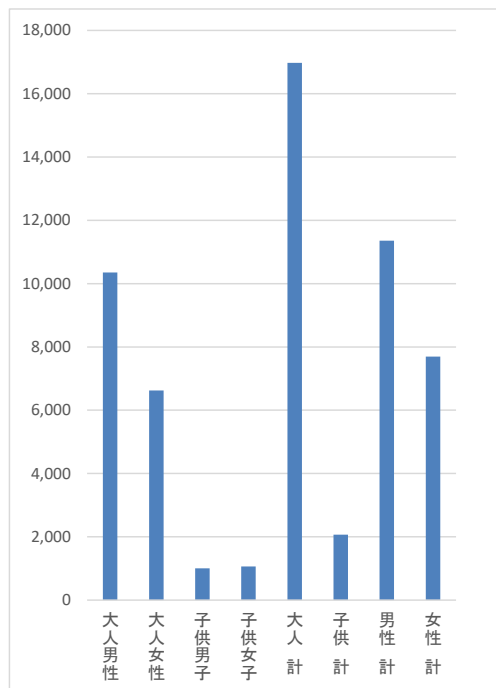
## 《月別入館者数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	28	22	27	28	27	22	27	20	25	26	1	279
大人 男	978	931	693	947	844	783	831	1,396	585	751	1,581	29	10,349
大人 女	613	594	405	705	580	524	484	837	436	463	973	12	6,626
大人合計	1,591	1,525	1,098	1,652	1,424	1,307	1,315	2,233	1,021	1,214	2,554	41	16,975
子供 男	39	81	32	141	128	50	76	50	30	95	276	7	1,005
子供 女	51	96	24	172	138	44	87	43	16	96	296	2	1,065
子供合計	90	177	56	313	266	94	163	93	46	191	572	9	2,070
男性合計	1,017	1,012	725	1,088	972	833	907	1,446	615	846	1,857	36	11,354
女性合計	664	690	429	877	718	568	571	880	452	559	1,269	14	7,691
総合計 (団体含む)	1,681	1,702	1,154	1,965	1,690	1,401	1,478	2,326	1,067	1,405	3,126	50	19,045
一日平均	65	61	52	73	60	52	67	86	53	56	120	50	68
一般 団体数	8	11	3	11	10	8	6	9	5	2	6	0	79
人数	142	157	43	130	153	86	73	134	53	40	106	0	1,117
学校 団体数	1	2	0	1	0	1	1	0	0	1	4	0	11
人数	10	90	0	56	0	10	124	0	0	135	416	0	841
団体合計	9	13	3	12	10	9	7	9	5	3	10	0	90
団体人数	152	247	43	186	153	96	197	134	53	175	522	0	1,958

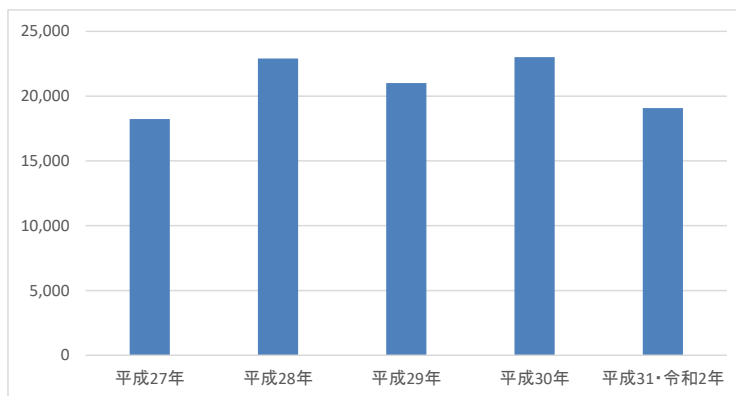


# 《年間入館者数》

入館者総数	19,045 人	
開館日数	279 日	
一日平均	68 人	
大人男性	10,349 人	
大人女性	6,626 人	
大人 計	16,975 人	
子供男子	1,005 人	
子供女子	1,065 人	
子供 計	2,070 人	
男性合計	11,354 人	
女性合計	7,691 人	
一般団体	79	1,117 人
学校団体	11	841 人
団体 計	90	1,958 人
一般利用者	84%	17,087 人
団体利用者	16%	1,958 人



年 度	開館日数	入館者総数	一日平均
平成 27年度	302日	18,230 人	60人
平成 28年度	296日	22,900 人	77人
平成 29年度	295日	21,006 人	71人
平成 30年度	304日	23,015 人	76人
平成31・令和2年度	279日	19,077 人	68人



## 特別展

# 「嶺の御嶽山と一山行者」開催要旨・入館者数

会期:令和元(2019)年10月5日(土)～12月1日(日) 担当学芸員:乾

### 【趣旨】

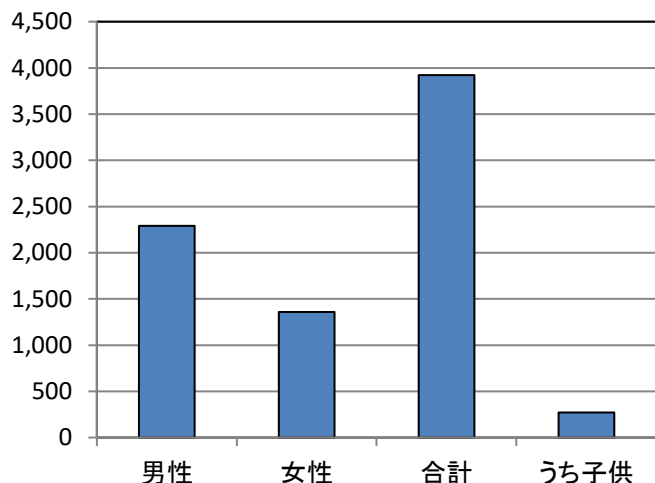
北嶺町の御嶽神社は、通称「嶺の御嶽山」と呼ばれている。地域の氏神として祀られる御嶽神社は、天文4年(1535)に草創したと伝わるが、文政元年(1818)に一山行者によって木曾御嶽大神の示現の社として発見された。その後、信者らの寄進により、天保2年(1831)に一山行者は木曾御嶽山の関東第一分社として、現在の社殿を建立したのである。

嘉永4年(1851)に没した一山行者だが、明治32年(1899)には境内に同師を祀る祖霊社(現在の一山神社)が築かれ、本年で120年目を迎える。なお、同社は平成28年(2016)2月に水行堂や社務所と共に国登録有形文化財に登録され、大田区を代表する歴史的建造物として知られている。

さて、一山行者は北嶺町と仏門に入った圓乗院がある与野(現・さいたま市中央区)を中心として布教に努め、木曾御嶽山や嶺の御嶽山を参拝する講集団(御嶽講)の結成に力を注いだ。その結果、御嶽講は中山道の一部と川越街道沿いを中心に展開し、街道近辺の町場や農村を基盤に組織して、地域の結束にも大きな役割を果たした。

本展示では、近世から近代にかけて多くの参詣者を集めた嶺の御嶽山の歴史的展開について紹介した。また、一山行者が開祖となり、神社の運営や地域の靱帯として機能した御嶽講の活動を検討することで、一山行者と後継者たちが伝えた御嶽信仰の伝統や習俗について考えた。

入館者総数	3,922	人
開館日数	50	日
一日平均	79	人
男性	2,292	人
女性	1,360	人
うち子ども	270	人



観覧料無料

### 【担当者所見】

・特別展の準備にあたり、大田区内及び関連地において調査を進め、地域資料の掘り起こしに努めた。その結果、新たな事実や新出資料が確認でき、特別展においてそれらを紹介することができた。

・関連催事として、講演会5回、展示解説5回、赤ちゃんと一緒に博物館へ1回、地域探訪2回を実施した。これらの事業をとおして、特別展への理解を深めた。

・嶺の御嶽山を管轄する嶺町特別出張所内において、令和元年9月25日(水)～10月17日(木)までパネル展「写真で見る御嶽神社と嶺地区の今昔」を催し、好評を得た。

・御嶽神社のある北嶺町及びその周辺の方々へ博物館や特別展の情報を周知することで、今まであまり来訪が見られなかった地域からも多くの方がいらした。

・会期中には、資料の借用先である練馬区・板橋区・さいたま市などの教育委員会や、木曾御嶽山のある木曾町の町長・職員が来訪され、交流や意見交換を図ることができた。

## 特別展「嶺の御嶽山と一山行者」開催事業

### ①講演会

No.	開催日時	テーマ	講師	人数
1	10月20日(日) 午後1時30分から4時	「嶺の御嶽山とその信仰者たち」	乾賢太郎(当館学芸員)	62 人
2	11月3日(日) 午後1時30分から4時	「日本の山岳信仰における木曾御嶽山の位置付け」	鈴木正崇氏(慶應義塾大学)	83 人
3	11月9日(土) 午後1時30分から4時	「御嶽神社の建築について」	藤澤彰氏(芝浦工業大学)	30 人
4	11月17日(日) 午後1時30分から4時	「一山系御嶽講の地域的展開」	牧野眞一氏(二松學舎大學)	42 人
5	11月24日(日) 午後1時30分から4時	「霊神碑は語る」	時枝務氏(立正大学)	48 人

会場:2階会議室 無料、講演会の後、約30分間の展示解説を行った。

※藤澤彰氏の講演会は当初10月13日(日)の予定であったが、台風のため11月9日(土)に順延した。

265 人

### ②地域探訪

No.	開催日時	内容	講師	人数
1	10月26日(土) 午後1時30分から4時30分	嶺を歩く	乾賢太郎・小室綾	25 人
2	11月23日(土・祝) 午後1時30分から4時	与野を歩く	乾賢太郎・小室綾	18 人

43 人

## 《特集展示・スポット展示》

展示期間	展示テーマ	展示場所	担当
3月22日(金)～5月31日(金)	特集展示「幕末・明治における勝海舟と大田区―勝海舟と大田区をつながりを探ろう!―」	1階ロビー	稲垣
4月4日(木)～3月13日(金)	スポット展示「長野県立歴史館 相互貸借事業 長野県北部の赤い土器」	2階考古展示コーナー	斎藤・林
6月1日(土)～8月6日(火)	特集展示「羽田からストックホルムへ―三島弥彦の挑戦―」	1階ロビー	築地
7月2日(火)～31日(水)	特集展示「渡邊庄三郎が生んだ新版画」	3階文士村コーナー	真坂
8月7日(水)～9月29日(日)	特集展示「映画の都 蒲田」	1階ロビー・3階	真坂
10月5日(土)～12月1日(日) (11月19日からは2階友の会コーナーにて展示)	特集展示「地中の歴史、3万年」	1階ロビー・2階友の会コーナー	斎藤
11月19日(火)～12月1日(日)	文化財写真パネル展	1階ロビー	文化財
11月23日(土・祝)～12月28日(土)	スポット展示「川瀬巴水」	3階文士村コーナー	真坂
12月7日(土)～3月1日(日) (臨時休館のため会期を短縮)	特集展示「大横穴墓地帯、大田区」	1階ロビー	林

## 《ミュージアム・トーク》

No.	開催日時	テーマ	担当	人数
1	4月27日(土) 午後2時から3時	幕末・明治における勝海舟と大田区 勝海舟と大田区のつながりを探ろう!	稲垣	29 人
2	5月11日(土) 午後2時から3時	海舟が眠る洗足池	上符	31 人
3	7月13日(土) 午後2時から4時30分	渡邊庄三郎と新版画	眞坂・築地	51 人
4	9月14日(土) 午後2時から4時15分	馬込文士と歴史小説	眞坂・築地	38 人
5	11月16日(土) 午後2時から3時	地中の歴史、3万年	斎藤	22 人
6	2月8日(土) 午後2時から3時	大横穴墓地帯、大田区	林	18 人

189 人



## 《赤ちゃんと一緒に博物館へ》

### ◎ 第1回

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
6月6日	木	午前10時 ↓ 午前11時30分	0～2歳未満の赤ちゃんを持つ家族を対象とした催事。前半はボランティアの協力のもと、乳幼児向けの読み聞かせや手遊びを行い、後半は、保護者向けに学芸員による常設展示(考古展示室)の解説を行った。	ねんじっこお話の会 齋藤真坂	大人男性 1人 大人女性 5人 男児 1人 女児 4人 計 11人

### ◎ 第2回

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
11月7日	木	午前10時 ↓ 午前11時30分	0～2歳未満の赤ちゃんを持つ家族を対象とした催事。前半はボランティアの協力のもと、乳幼児向けの読み聞かせや手遊びを行い、後半は、保護者向けに学芸員による特別展示(「嶺の御嶽山と一山行者」)の解説を行った。	ねんじっこお話の会 乾齋藤真坂	大人男性 1人 大人女性 7人 男児 3人 女児 7人 計 18人

### ◎ 第3回

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
2月9日	木	午前10時 ↓ 午前11時30分	0～2歳未満の赤ちゃんを持つ家族を対象とした催事を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	ねんじっこお話の会 齋藤真坂	— — — — —

計 29 人

# 《夏休み体験学習会(子ども対象事業)》

## ◎ 麦わら遊び「ホタルカゴづくり」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月23日	火	午後1時 ↓ 午後4時	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振り返った。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	男性 9人 女性 14人 計 23人

## ◎ 勾玉づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月26日	金	①午後1時30分-午後4時	滑石をヤスリなどで研磨・加工して、勾玉を作った。	斎藤林	男性 15人 女性 17人 計 32人
7月27日	土	②午前9時30分-午後0時		斎藤林	男性 15人 女性 14人 計 29人
7月27日	土	③午後1時30分-午後4時		斎藤林	男性 13人 女性 16人 計 29人

## ◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月30日	火	午後1時 ↓ 午後4時	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品づくりをした。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	男性 2人 女性 5人 計 7人

## ◎ 大麦の脱穀と麦粉菓子づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月2日	金	午前10時 ↓ 午後4時	昔の農具を使って、麦を脱穀して麦こがしや麦茶づくりなどを体験した。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	男性 4人 女性 22人 計 26人

## ◎ 多摩川台公園古墳探検ツアー

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月18日	日	午前10時 ↓ 午後0時	多摩川台公園の古墳をめぐり、クイズを解きながら学んだ。	斎藤・林	男性 7人 女性 15人 計 22人

# 《夏休み体験学習会(子ども対象事業)》

## ◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月20日	火	午後1時 ↓ 午後4時	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	男性 14人 女性 20人 計 34人

## ◎ 麦わら遊び「ガラガラづくり」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月21日	水	午後1時 ↓ 午後4時	麦わらを使っておもちゃのガラガラを作った。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	男性 4人 女性 10人 計 14人

## ◎ 六郷のとんび凧づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月22日	木	午前10時 ↓ 午後4時	和紙と竹ひごを使ってトンビ(鳶)の形をした凧を作った。	六郷とんび凧の会 (乾)	男性 10人 女性 11人 計 21人

## 《体験学習会》

### ◎ 大森麦わら象嵌細工

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
4月30日	火	午前10時 ↓ 午後4時	大森麦わら細工の歴史を学び、張り細工の上級技法の一端を体験した。	大森麦わら細工の会 (乾・小室)	男性 1人 女性 13人 計 14人

### ◎ 縄文土器づくり(第1回)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月1日	日	午後1時 ↓ 午後2時30分	土器の材料(2種類の粘土と砂)を混ぜて、生地を作った。	友の会 (林・斎藤)	男性 14人 女性 13人 計 27人

### ◎ 縄文土器づくり(第2回)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月8日	日	午前10時 ↓ 午後4時	縄文土器を観察し、オリジナルの土器を成形・整形した。	小林幸治氏 友の会 (林・斎藤)	男性 13人 女性 13人 計 26人

### ◎ 縄文土器づくり(第3回)

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月22日	日	午前10時 ↓ 午後4時	整形した土器を平和島キャンプ場で野焼きした。	小林幸治氏 友の会 (林・斎藤)	男性 14人 女性 13人 計 27人

### ◎ 麦わらのクリスマス・リースづくり

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
11月30日	土	①午前9時30分-午後0時30分 ②午後1時30分-午後4時30分	麦わらを使って、オリジナルのクリスマス・リースを作った。	森由美子氏 (フラワーコーディネーター) (斎藤・真坂)	①男性 1人 ②男性 1人 ①女性 17人 ②女性 19人 計 38人

### ◎ しめ飾りづくり

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
12月7日	土	①午前9時30分-午後0時30分 ②午後1時30分-午後4時30分	稲わらを使って正月飾りを作った。	民具製作技術保存会 (乾・小室)	①男性 5人 ②女性 15人 ①男性 0人 ②女性 19人 計 39人

### ◎ 大森麦わら編み細工

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
2月9日	日	午前10時 ↓ 午後4時	伝統の麦わら編み細工でオーナメントを作った。	麦わら細工の会 (小室)	男性 1人 女性 13人 計 14人

## 《博物館講座》

### ◎大田区の横穴墓—古墳時代の埋葬方法とその観念—

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
1月26日	日	午後2時 ↓ 午後5時	古墳時代の横穴墓や当時の人々の死生観について、大田区とその周辺地域を中心にご講演いただいた。展示解説や土器に触れる体験も行った。	柏木善治氏 ((公財)かながわ考古学財団 調査研究部長) (斎藤・林)	男性 48人 女性 25人 計 73人

### ◎多摩川汽水域と大田区の近世—六郷領八幡塚村の社会と空間—

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
2月16日	日	午後2時 ↓ 午後5時	六郷地区の一角に成立した八幡塚村の名主・鈴木家に伝来した古文書や村絵図を主たる素材として、近世の多摩川汽水域の社会と空間についてご講演いただいた。	吉田伸之氏 (東京大学名誉教授) (真坂・築地)	男性 45人 女性 20人 計 65人

## 《講演会》

### ◎キネマの天地—松竹キネマ蒲田撮影所—

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
9月21日	土	午後2時 ↓ 午後4時	特集展示「映画の都 蒲田」の関連催事として、松竹キネマ蒲田撮影所で青春をかけた人たちと、彼らが成し遂げた業績についてご講演いただいた。	岡 茂光氏 ((一社)大田観光協会) (真坂・築地)	男性 38人 女性 14人 計 52人

## 《学芸員と歩く、遺跡・まちめぐり》

### ◎ 田園調布編

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
10月12日	土	午後1時 ↓ 午後4時	田園調布のまちや古墳群をめぐる予定であったが、台風のため中止となった。	斎藤・築地	— — —

### ◎ 山王編

月日	曜日	時間	内容	講師(担当)	参加人数
3月20日	金・祝	午後1時 ↓ 午後4時	山王の住宅街や遺跡を歩く予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	築地・林	— — —

# 《学校団体利用人数》

## <小学校>

No.	月 日	時間	学 校 名	学 年	生徒数	引率数	人 数 計
1	5月7日(火)	午前9時45分～11時30分	馬込第二小学校	6年生	71 人	3 人	74 人
2	7月12日(金)	午前9時～10時	調布大塚小学校	3年生	53 人	3 人	56 人
3	10月31日(木)	午後1時～3時	高畑小学校	3年生	120 人	4 人	124 人
4	1月23日(木)	午前9時～10時	梅田小学校	3年生	131 人	4 人	135 人
5	2月5日(水)	午前9時30分～11時30分	池上第二小学校	3年生	67 人	4 人	71 人
6	2月7日(金)	午前9時40分～11時30分	徳持小学校	3年生	117 人	4 人	121 人
7	2月14日(金)	午前8時50分～午後0時10分	池雪小学校	3年生	160 人	9 人	169 人
8	2月20日(木)	午前9時30分～11時30分	馬込第二小学校	3年生	52 人	3 人	55 人

のべ 8 校 805 人

## <大学>

No.	月 日	時間	学 校 名	学 年	生徒数	引率数	人 数 計
1	4月29日(月)	午後2時～4時	日本大学	4年生	8 人	2 人	10 人
2	5月17日(金)	午後2時～4時	日本大学通信教育部	4年生	14 人	2 人	16 人
3	9月24日(火)	午前10時～午後0時	早稲田大学教育学部	4年生	9 人	1 人	10 人

のべ 3 校 36 人

## <多摩川台古墳展示室>

No.	月 日	時間	学 校 名	学 年	生徒数	引率数	人 数 計
1	5月9日(木)	午前10時～11時30分	川崎市立西丸子小学校	6年生	108 人	6 人	114 人
2	5月15日(水)	午前9時20分～10時10分	大田区立洗足池小学校	6年生	43 人	3 人	46 人

のべ 2 校 160 人

## 《中学生職場体験・見学》

	日時	時間	学年	学校名	人数	内容(担当)
職場体験	9月10日(火)～ 9月12日(木)	午前9時～午後0時、 午後1時～午後3時30分	2	貝塚中学校	3人 (女子3)	博物館案内(築地)、展示パネル作成(築地)、特別展ポスター・チラシの発送(成川・真坂)、資材の梱包材料づくり(斎藤)、図書整理(林)、催事準備(小室)
	9月18日(水)～ 9月20日(金)	午前9時～午後0時、 午後1時～午後3時30分	2	大森第一中学校	4人 (男子2、女子2)	博物館案内(斎藤)、資材の梱包材料づくり(斎藤)、展示準備(小室)、催事準備(真坂)、図書整理(築地)、考古資料整理(林)
見学	6月14日(金)	午後2時～3時30分	1	大森第六中学校	5人 (男子3、女子2)	「景観まちづくり学習」の一環。事前の質問票に沿ってインタビューを受けた(築地)
	6月20日(木)	午後2時～3時30分	1	馬込中学校	6人 (男子3、女子3)	「総合的な学習」の一環。事前の質問票に沿ってインタビューを受けた(斎藤)

4校

18人

## 《教員研修》

### ◎ 麦わら遊び「ホタルカゴづくり」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月23日	火	午前9時 ↓ 午後5時	麦わらを使ってホタルカゴを作り、昔の郷土の産業や夏の遊びを振り返った。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	小学校教諭 1人 中学校教諭 0人 計 1人

### ◎ 教員と学ぶ六郷用水

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月25日	木	午前9時 ↓ 午後5時	会議室で六郷用水の歴史等を学んだ後、午後から実際の用水跡を歩いた。	吉田千恵子氏 六郷用水の会 (築地・真坂・小室)	小学校教諭 16人 中学校教諭 4人 計 20人

### ◎ 勾玉づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月26日	金	午前9時 ↓ 午後5時	滑石をヤスリなどで研磨・加工して、勾玉を作った。	斎藤林	小学校教諭 8人 中学校教諭 2人 計 10人

### ◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
7月30日	火	午前9時 ↓ 午後5時	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	小学校教諭 11人 中学校教諭 2人 計 13人

### ◎ 大麦の脱穀と麦粉菓子づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月2日	金	午前9時 ↓ 午後5時	昔の農具を使って、麦を脱穀して麦こがしや麦茶づくりなどを体験した。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	小学校教諭 8人 中学校教諭 5人 計 13人

### ◎ 麦わら遊び「大森麦わら張り細工」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月20日	火	午前9時 ↓ 午後5時	染色した麦わらを切り張りして、参加者自身のオリジナルな作品作りをした。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	小学校教諭 6人 中学校教諭 3人 計 9人



## 《教員研修》

### ◎ 麦わら遊び「ガラガラづくり」

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月21日	水	午前9時 ↓ 午後5時	麦わらを使っておもちゃのガラガラを作った。	藤塚悦司氏 (大森麦わら細工の会) (小室)	小学校教諭 6人 中学校教諭 1人 計 7人

### ◎ 六郷のとんび凧づくり

月 日	曜日	時 間	内 容	講 師(担当)	参加人数
8月22日	木	午前9時 ↓ 午後5時	和紙と竹ひごを使ってトンビ(鳶)の形をした凧を作った。	六郷とんび凧の会 (乾)	小学校教諭 7人 中学校教諭 2人 計 9人

計 82人

# 《博物館実習》

担当(総括):真坂

月 日	実 習 内 容		担 当	実 習 場 所
	午 前	午 後		
7月31日(水)	①担当挨拶 事務室・職員顔合わせ 実習ガイダンス 館内見学	②組織の仕組みと仕事について	①真坂 ②並木 ③④成川 ⑤田島 ⑥乾・小室	①館内 ②～⑥ 会議室
		管理業務の説明 (③郷土博物館・④海苔のふるさと館)		
		⑤文化財業務の説明		
		⑥体験学習会準備		
8月1日(木)	⑦特別展の企画・立案について	⑧大森 海苔のふるさと館見学	⑦真坂 ⑧乾	⑦会議室 ⑧海苔のふるさと館
8月2日(金)	⑨体験学習・教員研修 参加と検討「大麦の脱穀とむぎこがしづくり」		⑨小室	⑨会議室
8月3日(土)	⑩特別展の進め方	⑪特別展の企画・立案作業	⑩斎藤 ⑪真坂	⑩⑪会議室
8月4日(日)	⑫博物館資料整理の実務(歴史)	⑬博物館展示新プラン作成	⑫築地 ⑬真坂	⑫⑬会議室
8月5日(月)	休日			
8月6日(火)	⑭多摩川台公園古墳展示室案内	⑮資料整理(考古)	⑭斎藤 ⑮林	⑭古墳展示室 ⑮会議室
8月7日(水)	⑯資料整理(民俗)	⑰特別展の企画・立案作業	⑯乾・小室 ⑰真坂	⑯⑰会議室
8月8日(木)	⑱特別展の企画・立案作業		⑱真坂	⑱会議室
8月9日(金)	⑲特別展の企画・立案作業	⑳特別展の企画発表・実習のまとめ	⑲真坂 ⑳全員	⑲⑳会議室

## 実習大学名簿

	大 学 名
1	立正大学
2	駒澤大学文学部
3	聖徳大学通信教育部
4	武蔵大学
5	青山学院大学
6	鶴見大学
7	日本大学通信教育部
8	八洲学園大学
9	昭和女子大学

## 《館外事業(講座・解説)》

No.	月 日	時 間	出張事業名	会 場	参加人数	出張者	区分
1	3月23日(土) ～5月15日 (水)	—	遊興地の思い出を語る文士たち	大田区立馬込図書館	—	築地	展示
2	6月11日(火)	午前10時～午後1時	おおたフレイル予防事業 田園調布元気シニア・プロジェクト	多摩川台公園および古墳展示室	63 人	斎藤	現地案内
3	6月21日(金) ～7月17日 (水)	—	描かれた馬込の風景	大田区立馬込図書館	—	築地	展示
4	6月25日(火)	午前8時50分～11時30分	4年生社会科「大森麦わら細工」	馬込小学校	97 人	藤塚氏(小室)	講座・体験教室
5	7月13日(土)	午前9:00～10時	セーラム市民訪問団の来日に伴う施設見学の案内	大田区立郷土博物館	16 人	斎藤	展示解説
6	7月19日(金) ～8月31日 (土)	—	矢島甲子太郎が遺した馬込の記録	大田区立馬込図書館	—	築地	展示
7	8月1日(木) ～8月29日 (木)	—	令和元年の干支「亥」 亥づくし	雪谷文化センター	—	乾・小室	展示
8	8月9日(金)～ 9月11日(水)	—	千束池と勝海舟(大田区立勝海舟記念館との共催)	大田区立洗足池図書館	—	築地	展示
9	8月24日(土)	午後2～4時	大田区立郷土博物館連携講座「馬込の文士・画家と戦争」	大田区立馬込図書館	53 人	築地	講座
10	8月25日(日)	午前11時30分～午後0時10分	馬込ふるさとめぐり～パート5 昔の馬込をのぞいてみよう!～	大田区立郷土博物館	25 人	斎藤・築地・小室	展示解説
11	9月1日(日) ～10月16日 (水)	—	勝海舟と馬込	大田区立馬込図書館	—	築地	展示
12	9月25日(水) ～10月17日 (木)	—	写真でみる御嶽神社と嶺地区の今昔	嶺町特別出張所	—	小室	展示
13	10月2日(水) 11月1日(金)	午前8時45分～午後0時10分 午前11時25分～午後2時15分	4年生総合学習「大森麦わら細工」	大森第一小学校	75 人	藤塚氏(小室)	講座・体験教室
14	10月4日(金)	午前8時40分～11時30分	4年生総合学習「大森麦わら細工」	東糀谷小学校	125 人	藤塚氏(小室)	講座・体験教室
15	10月10日(木)	午前8時40分～午後0時10分	4年生総合学習「大森麦わら細工」	池上第二小学校	108 人	藤塚氏(小室)	講座・体験教室
16	10月11日(金)～31日 (木)	—	三島弥彦、羽田から世界に挑む一大運動場とその時代—	羽田地域力推進センター	—	築地	展示
17	10月19日(土)～20日 (日)	—	おおた商い観光展 2019	大田区産業プラザPio	—	眞坂・築地	展示
18	10月23日(水)	午後2時～4時	大田まちづくり学2019「大田区の近代的まちづくりと歴史資産」	日本工学院専門学校	37 人	築地	講座
19	10月24日(木)	午前10時30分～午後0時	都内最大級～田園調布古墳群めぐり	多摩川台公園および古墳展示室	20 人	斎藤	現地案内
20	11月2日(土)	午後2時～4時	大田区立郷土博物館連携講座「梅屋敷とその時代—行楽地から公園へ—」	大田区立蒲田図書館	42 人	築地	講座

## 《館外事業(講座・解説)》

No.	月 日	時 間	出張事業名	会 場	参加人数	出張者	区分
21	11月23日(土・祝)	午後2時～4時	羽田図書館 大田の匠「空港下に眠る歴史—羽田の風景と開発—」	大田区立羽田図書館	37 人	築地	講座
22	11月27日(水)	午後1時30分～4時	多摩川台周辺の田園調布古墳群案内(川崎郷土研究会)	浅間神社、多摩川台公園および古墳展示室	8 人	斎藤	現地案内
23	12月7日(土)	午後1時30分～4時30分	地域おしゃべり講座 久が原の歴史ヒストリア(おた生涯学習世話人会)	久が原クラブ(久が原南自治会事務所)	64 人	斎藤	講座
24	12月12日(木)	午後3時30分～5時	馬込文士村演劇祭学習会(大田観光協会)	大田区立郷土博物館	22 人	眞坂	展示解説
25	2月5日(水)	午前10時～午後4時	大田・品川まちめぐりガイドの会研修	大田区立郷土博物館、田園調布周辺	22 人	斎藤・築地	講座、現地歩き
26	2月14日(金)～2月20日(木)	—	商店街の「むかし・いま・みらい」その2 六郷のタカラ展	六郷地域力推進センター	—	築地	展示
27	2月22日(土)～3月27日(金)	—	スポーツの祭典、東京へ	六郷地域力推進センター	—	築地	展示

## 《刊行物》

刊行物名	発行部数	備考
・ 特別展図録「嶺の御嶽山と一山行者」	1800	
・ 大田区立郷土博物館紀要 第23号	600	
・ 川瀬巴水クリアファイル「馬込の月」	1000	
・ 川瀬巴水一筆箋「馬込の月」	1000	
・ 川瀬巴水壁掛カレンダー	500	
・ 川瀬巴水扇子「池上市之倉(夕陽)」	200	
・ 川瀬巴水扇子「池上本門寺之塔」	200	

## 《收藏資料総数》

	寄贈資料	購入資料	複製資料	出土資料	合計	收藏資料累計
考古	0	0	0	0	0	38,274
歴史	10	44	0	0	54	11,220
民俗	43	0	0	0	43	3,701
その他	0	0	0	0	0	5,298
合計	53	44	0	0	97	58,493

## 当館の收藏資料総数

58,493 点

平成31・令和元年度(令和2年3月31日現在)

大田区立郷土博物館年報  
平成31・令和元(2019)年度

発行日 令和2(2020)年5月25日  
編集・発行 大田区立郷土博物館  
〒143-0025 大田区南馬込五丁目11番13号  
TEL 03-3777-1070 FAX 03-3777-1283